

プログラム

2023.4.28 (金) 18:00-19:00 (オンライン開催)

17:55- 受付 (Zoom Open)

18:00-18:05 開会挨拶

18:05-18:55 講演

18:55-19:00 閉会挨拶

内容は予告なく変更する場合がございます。

対象者

医療機器開発に興味のある医師、医療従事者、アカデミア研究者、学生、ご興味のある方はどなたでもご参加いただけます。

参加申し込み(要事前登録)

Zoom Webinarにて開催されます
下記サイトまたはQRコードからアクセスのうえお申込みください
ご登録後、ウェビナー参加に関する確認メールが届きます

申込

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_NrT3RIVPR6az7-oSGqr82w



録音・録画ならびに写真撮影は固くお断りさせていただいておりますので、ご理解、ご協力の程、何卒宜しくお願い致します

講演概要

看護理工学による看護機器開発イノベーション

看護理工学は、臨床をつぶさに観察しニーズを見極めることから始まり、メカニズムの探索、客観的計測方法の開発、介入機器・システムの開発、臨床での評価、人材育成、そして次のニーズの明確化までつなげる円環的研究プロセスである。「無いなら創る、そして広める」をスローガンにした新しい融合的研究フレームワークといえる。本講演では、看護理工学研究によりもたらされたイノベーションの例を紹介する。

ご略歴



仲上 豪二郎 先生
東京大学大学院 医学系研究科
老年看護学／創傷看護学分野 教授

2004年神戸大学医学部保健学科看護学専攻卒業後、日本学術振興会特別研究員を経て、2009年東京大学大学院医学系研究科修了。博士(保健学)。同助教を経て2022年より現職。その間カリフォルニア大学ロスアンゼルス校看護学部客員研究員。難治性創傷(褥瘡が主)を対象に、バイオマーカー探索、難治化メカニズム解明、ビッグデータ・人工知能、ロボティクス、AR応用に関する研究に従事している。英文原著論文:194編、h-index: 37、特許出願16件

お問い合わせ



筑波大学つくば臨床医学研究開発機構 (T-CReDO)
TR推進・教育センター 企画調整室
[E-mail] TR_info@md.tsukuba.ac.jp
[TEL] 029-853-3630

